

質問書に対する回答

| | |
|------|-------------------|
| 契約件名 | 長野自動車道 長野管内舗装補修工事 |
|------|-------------------|

| 番号 | 質問箇所 | 質問事項 | 回答 |
|----|---|---|--|
| 1 | 特記仕様書 P.31、単価表番号 31 床版上面の断面修復工 A 2 (夜) について | 区分内容に劣化したコンクリート床版の断面欠損部に鉄筋のケレン及び・・・左官工法により断面修復材にて修復するもの。と記載があります。更埴 E ランプ橋の断面修復工の施工は、日々夜間ランプ規制によりアスファルト舗装の路面剥取を行い、打撃工法で研り、コン殻を除去し断面修復した後、アスファルト舗装にて仮復旧し開放することは困難であると考えますが、日々アスファルト舗装仮復旧まで考えているのかご教示願います。日当り施工量は何m ² 程度で考えているのかご教示願います。 | 更埴 E ランプ橋の床版上面の断面修復工の施工後は、設計図(75/143)に示すとおり、日々の規制開放に際し基層用遮水性アスファルト混合物を施工することで計画しています。更埴 E ランプ橋の床版・舗装の補修に要する設計数量は、設計図(5, 9, 13, 17, 21/143)の「121-2、122-2」に示すとおりです。日当り施工量は、貴社の施工計画に基づきご検討ください。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |
| 4 | | | |
| 5 | | | |